

青山 悟

- 1973 東京都生まれ
 1998 ロンドン大学ゴールドスミスカレッジ (イギリス) テキスタイルアート科卒業
 2001 シカゴ美術館付属美術大学大学院 (アメリカ) ファイバー&マテリアルスタディーズ科修了、
 美術学修士号取得

個展、二人展

- 2026 「刺繍少年フォーエバー in Kyoto」美術館「えき」KYOTO
 2024 「永遠なんてあるのでしょうか」ミヅマアートギャラリー、東京
 「青山悟 刺繍少年フォーエバー」目黒区美術館、東京
 2021 「Everyday Art Market @GINZA TSUTAYA BOOKS」銀座 蔦屋書店、東京
 「Everyday Art Market: Pop-up Store」ARTS ISOZAKI、茨城
 2019 「The Lonely Labourer」ミヅマアートギャラリー、東京
 「Ota Art Archives #1 青山悟」KOCA(コーカ)、東京
 2017 「News From Nowhere」ミヅマアートギャラリー、東京
 「The Age of Disappearance , Satoru Aoyama×Ken Ikeda」Mizuma Gallery, シンガポール
 2016 「Division of Labour」White Rainbow, ロンドン、U.K.
 2015 「名もなき刺繍家たちに捧ぐ」ミヅマアートギャラリー、東京
 2014 「About Painting」アートフェア東京、東京国際フォーラム、東京
 2012 「The Man-Machine (Reprise) Featuring 平石博一」ミヅマアートギャラリー、東京
 2011 「芸術家は人生において6本の薔薇を真剣につくらねばならない」ミヅマアートギャラリー、東京
 2010 「複合回路ー接触領域」gallery α M、東京
 2009 「Glitter Pieces #1-22 : 連鎖／表裏」ミヅマアートギャラリー、東京
 「公開制作 48 青山悟 Labour's Lab」府中市美術館、東京
 2007 「Ancient Pixels」シカゴ文化センター、ミシガンアヴェニューギャラリー、シカゴ、U.S.A.
 「Crowing in the Studio」ミヅマアートギャラリー、東京
 「Good Aliens」One in the Other、ロンドン、U.K.
 2005 「空気 コーヒー 東京の朝」ミヅマアートギャラリー、東京
 2004 「クリテリウム 60 青山悟」水戸芸術館現代美術ギャラリー、茨城
 「夕景」ミヅマアートギャラリー、東京
 2002 「Satoru Aoyama」Finesilver Gallery, San Antonio, U.S.A.
 「In Sticked」Zolla/Lieberman Gallery, Chicago, U.S.A.

グループ展

- 2025 「セカイノコトワリー私たちの時代の美術」京都国立近代美術館

- 「刺繍がうまれるとき—東京都コレクションにみる日本近現代の糸と針と布による造形」東京都美術館
- 「AWT FOCUS『リアルとは?』」大倉集古館、東京
- 「Shifting Society～感性で、社会をかき混ぜる～」Clinic、東京
- 「開館 30 周年記念展 日常のコレオ」東京都現代美術館
- 「ミネバネ! 現代アート タグチアートコレクション」秋田県立美術館、秋田市立千秋美術館
- 「開館 30 周年記念 MOT コレクション 9つのプロフィール 1935→2025」東京都現代美術館
- 「2025 年度第 1 期コレクション展」愛知県美術館
- 「小湊鉄道開業 100 周年記念展「古往今来・発車オーライ!」市原湖畔美術館、千葉
- 「ヒメコレ! 現代アートコレクションでめぐる時空旅行」奈良市美術館、奈良県
- 2024 川端龍子+高橋龍太郎コレクション コラボレーション企画展「ファンタジーの力」大田区立龍子記念館、東京
- 「ジパング 平成を駆け抜けた現代アーティストたち」佐賀県立美術館、ひろしま美術館、広島
- 「美術家たちの沿線物語: 小田急線篇」世田谷美術館、東京
- 2023 「あなたのアートを誰に見せますか?」東京藝術大学大学美術館 陳列館
- 「stopover」KOCA(コーカ)、東京
- 「高橋龍太郎コレクション「ART de チャチャチャー日本現代アートの DNA を探る」
- WHAT MUSEUM、東京
- 「森美術館開館 20 周年記念展 ワールド・クラスルーム: 現代アートの国語・算数・理科・社会」森美術館、東京
- 「2022 年度 第 5 回コレクション展」京都国立近代美術館
- 2022 「ドリーム/ランド」神奈川県民ホールギャラリー
- 「Everyday Art Market by Satoru Aoyama + ATM フェイス」水戸芸術館、エントランスホール及びミュージアムショップ・コントロールポアン、茨城
- 「ヴォイド オブ ニッポン 77 展 戦後美術史のある風景と反復進行」GYRE GALLERY、東京
- 「PLAY! たぐコレ刊行記念展 -Art with “Play / Appreciation / Collection”」銀座蔦屋書店、東京
- 「滝野川クロニクル 2022」北区中央文化センター、東京
- 「About Hands—手仕事の未来について—」関鉄工所、東京
- 「N/World 展」MtK Contemporary Art、京都
- 2021 「Real by ArtSticker DAIKANYAMA ART WEEK」ヒルサイドフォーラム、東京
- 「Dress Code: Are You Playing Fashion?」ドイツ連邦共和国美術展示館 (Kunst- und Ausstellungshalle der Bundesrepublik Deutschland)
- 「花、あたらし / 12Flowers」art space Kimura ASK?、東京
- 「電線絵画展—小林清親から山口晃まで—」練馬区立美術館、東京
- 2020 「Within Sight」Mizuma & Kips、ニューヨーク、U.S.A.

- 「Uninterrupted Wander-不断の彷徨」 ミヅマアートギャラリー、東京
- 「現代美術の最前線—タグチ・アートコレクションより—」 下関市立美術館、山口
- 「練馬区立美術館開館 35 周年記念：Re construction 再構築」 練馬区立美術館、東京
- 「DOMANI・明日展 plus online 2020 :〈前夜〉を生きる」(オンライン展示)
- 「ドレス・コード?—着る人たちのゲーム」 東京オペラシティアートギャラリー
- 2019 「ドレス・コード?—着る人たちのゲーム」 京都国立近代美術館、熊本市現代美術館
- 「数寄景／NEW VIEW—日本を継ぐ、現代アートのいま」 阪急うめだギャラリー、大阪、
三菱地所アルティウム、福岡三越・三越ギャラリー、日本橋三越本店、東京 (-2020)
- 「高橋コレクション展 アートのふるさと」 鶴岡アートフォーラム、山形
- 「Unfolding: Fabric of Our Life」 Centre for Heritage, Arts & Textile (CHAT) , 香港
- 2018 「21 世紀の美術 タグチ・アートコレクション展 アンディ・ウォーホルから奈良美智まで」
平塚市美術館、神奈川
- 「高橋コレクション 顔と抽象—清春白樺美術館コレクションとともに」 清春芸術村、山梨
- 2017 「アートのなぞなぞ—高橋コレクション展 共振するか反発するか?」 静岡県立美術館
- 「ミュージアム・オブ・トゥギャザー」 スパイラルガーデン、東京
- 「海と山のアート回廊」 尾道市立美術館ほか、広島
- 「驚異の超絶技巧!—明治工芸から現代アートへ—」三井記念美術館、東京他 5 会場を巡回 (-2019)
- 「ヨコハマトリエンナーレ 2017」 横浜美術館、横浜赤レンガ倉庫 1 号館ほか、神奈川
- 「ESCAPE from the SEA」 国立美術館他、クアラルンプール、マレーシア
- 2016 「現代美術が終わっても」 艸居、京都
- 「ぐるっと展望! 現代アート入門—高橋コレクション」 金津創作の森、福井
- 「2016 年度第 1 期常設展 記憶と気配—2015 年度新収蔵作品から」 高松市美術館、香川
- 2015 「もう一つの選択 Alternative Choice」 横浜市民ギャラリーあざみ野、神奈川
- 「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2015」 六甲山、兵庫
- 「高橋コレクション展 ミラー・ニューロン」 東京オペラシティアートギャラリー
- 「タグチヒロシ・アートコレクションパラダイムシフト: てくてく現代美術世界一周」
岐阜県美術館
- 2014 「アラブドアートアニュアル 2014」 土湯温泉、福島
- 「Find Asia」 ヨコハマ創造都市センター、神奈川
- 2013 「アートがあれば II」 東京オペラシティアートギャラリー
- 「Flowers」 十和田市現代美術館、青森
- 2012 「メグロアドレサー都会に生きる作家」 目黒区美術館、東京
- 「Photo Reference: Photographic Image in Contemporary Japanese Art Practices」 ベルグラード文化
センター、セルビア
- 「ジパング展—沸騰する日本の現代アート」 新潟県立万代島美術館／高崎市美術館、群馬／

- 八戸市美術館、青森／秋田県立近代美術館を巡回（-2013）
 「Storyteller—識る単位」国際芸術センター青森
- 2011 「VOCA 展 2011」上野の森美術館、東京
 「堂島リバービエンナーレ 2011 : ECOSOPHIA アートと建築」堂島リバーフォーラム、大阪
 「CAFE in Mito 2011—かかわりの色いろ」水戸芸術館現代美術ギャラリー、茨城
- 2010 「六本木クロッシング 2010 展：アートは可能か？」森美術館、東京
- 2009 「TWIST AND SHOUT: Contemporary Art from Japan」バンコク芸術文化センター、タイ
- 2008 「ネオテニー・ジャパン 高橋コレクション展」霧島アートの森、鹿児島／札幌芸術の森美術館
 北海道／上野の森美術館、東京／新潟県立近美術館／秋田県立近代美術館、米子市美術館、
 鳥取／愛媛県美術館を巡回（-2009）
 「The ECHO」ZAIM、東京
- 2006 「ニューアート展 2006 [布と糸のかたち]」横浜市民ギャラリー、神奈川県
 「Alllooksame? / Tuttguale? - Art from China, Japan and Korea」Fondazione Sandretto Re Rebaudengo、
 トリノ、イタリア
 「The Souvenir Mine: スーベニア・マイン」ミヅマアートギャラリー、Artist Residency Tokyo、東京
- 2005 「Scape Codes : Neo-Topography」PKM ギャラリー、ソウル、韓国
- 2004 「Officina Asia」ボローニャ近代美術館、イタリア
 「Boys Who Sew」クラフツカウンスシルギャラリー、ロンドン、U.K.
- 2003 「Don't Look Down」Nunnery, ロンドン、U.K.
- 2002 「Small Collection」Govett-Brewster Gallery, ニュープリマス, ニュージーランド
- 2001 「MFA Thesis Exhibition」The Art Institute of Chicago Gallery 2, シカゴ、U.S.A.
- 2000 「Kindergarten」墨田幼稚園、東京

パブリックコレクション

森美術館、東京
 高松市美術館、香川
 練馬区立美術館、東京
 京都国立近代美術館
 愛知県美術館
 東京都現代美術館